

【お客様の生産性向上に寄与する提案ができた事例】

**新たな輸送方法を提案（段ボール→鉄カゴ輸送）し、
作業時間の低減とエコな配送を実現**

お客様の作業時間を 90%（5H→0.5H/日）削減、生産性の向上に成功

「北海道西濃運輸株式会社」

■取組みの狙い・きっかけ

【対象お客様】

- ・ コアファーム農事組合三笠 様
届先 埼玉県戸田市 / 生活クラブ 様
商品 ジャがいも・玉ねぎ
数量 11,000kg

※従来は商品をダンボールで輸送 → 鉄カゴをリースして貸切輸送に変更



【お客様のお困りごと】

- ・ ダンボールに箱詰めする作業員の確保が困難となってきた
- ・ 荷受人様では荷卸し後、更に別の段ボールへ詰め替える作業が発生するため、廃棄が生じている

(昨今、資材が高騰しており、段ボールの購入費用も経営を圧迫)



- ・ お客様だけではなく、協力会社からもお困りごとの相談を受けた
 - ①当社が直接、集荷・配達に伺える地域ではなく、協力会社に依頼せざるを得なかった
 - ②2024年問題もあり、ドライバーの拘束時間に限りがあるので積込みに時間を掛けられなくなった

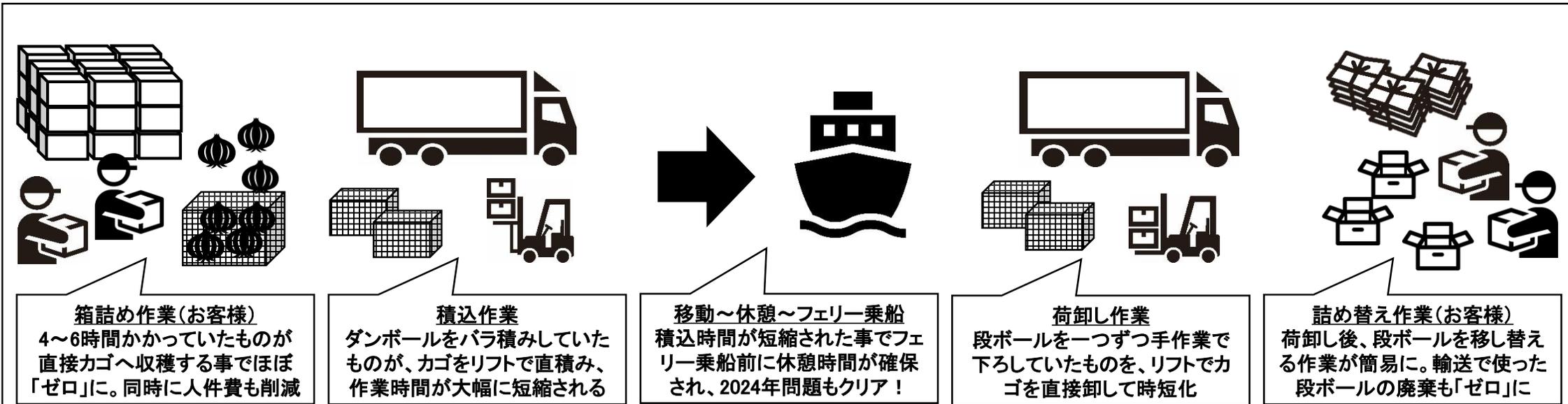


ダンボールから鉄カゴ輸送を提案 (新たな輸送手法を提案)

- **鉄カゴをリースしてくれる会社をお客様へ紹介して、作業時間の低減とエコな配送を実現**
様々な企業と連携することでお客様のお困りごとを解決

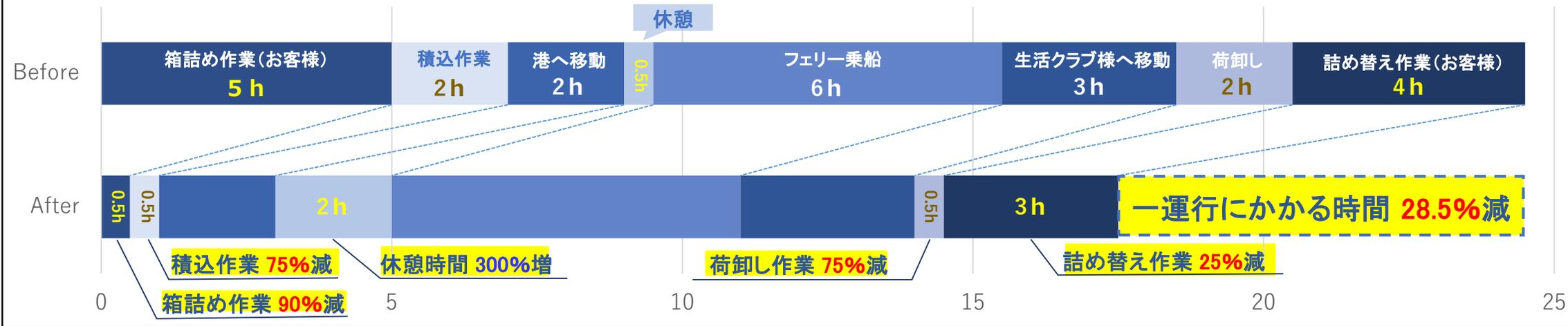


■取組み内容（ポイント）



《一輸送にかかる時間的コストの変化》

(単位：時間)



■取組みの効果（定量的な数値）

【お客様と当社の生産性向上（改善できた内容）】

- ・**お客様**（従前は、段ボールを購入し作業による箱詰め作業が発生）
 - ①お客様の箱詰め作業時間（4名で約5H：延べ20H）⇒0.5H/日 90%削減
 - ②鉄カゴをリースすることにより、ダンボールの購入がなくなる（従前の段ボール購入代金 50千円）
鉄カゴリース 1台 2,500円/3ヶ月×22台（1車当り）リース＝ 55千円 ⇒費用負担が1車当り20千円減少
- ・**当社**（従前は、段ボールを集荷し、手積みて手卸しの作業が発生）
 - ①トラックへ手積みで積込（2H）や荷卸し作業（2H）⇒鉄カゴのフォークリフトによる作業 各0.5Hに短縮
 - ②乗務員の休憩時間を確保（0.5H）⇒3H確保（2024年問題の課題をクリア）

【収入効果額】8月収入実績（単位：千円）

当年実績	前年実績	前年差	前年比
1,680	919	+760	182.7%

※従前、混載貸切便にて輸送→貸切輸送に切り替えて1車当りの単価増

【獲得できたポイント】

- ・お客様：段ボールの輸送が当たり前であると認識で、効率的な輸送手段がわからない（お困り事）
- ・当社：混載事業で、他のお客様のあらゆる輸送手法を確認し、お客様の応じた最適な輸送提案を提供できる

⇒お客様に輸送商品の早さ（スピード）や値段だけ提案でなく、**お客様の全体の物流費の削減に目を向け、お客様に最適な輸送を提案**ができたこと。